I·O DATA

無線LAN PCカード（WN-G54/CBL）
かんたんセットアップガイド

本紙では、無線LAN PCカード（WN-G54/CBL）をセットアップし、
そのパソコンからアクセスポイントと接続する方法を説明しています。

M-MANU200201-01

お使いのパソコンを確認してください

●パソコンにPCカードスロット（CardBus対応）とCD-ROMドライブがあることを確認してください。

●あらかじめ、無線アクセスポイント（または無線LANルーター）を設置しておいてください。
（方法は、各取扱説明書を参照してください。）

●Windows® Connect Nowの機能を利用して、無線アクセスポイント（または無線LANルーター）を設定する場合は、裏面の［Windows® Connect Nowでの設定方法］をご覧ください。

1 インストールをする

ここではまだ無線LAN PCカードを挿入しないでください。

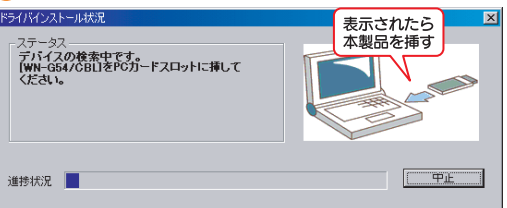
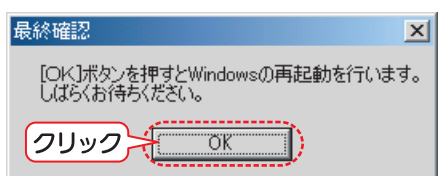
下記の作業は、無線LAN PCカードをパソコンに挿入しない状態で行います。
無線LAN PCカードの取り付けは、下記の作業中に行います。
※無線LAN PCカードを挿入してしまった場合は、サポートソフトCD-ROMの【困ったときには】をご覧ください。

スタート　下の手順に沿って作業をすすめてください。

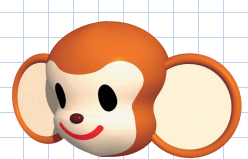
① Windowsを起動します。

②
本製品添付の「WN-G54/CBL サポートソフト」CD-ROMをセットします。

③
［無線LANセットアップ］をクリックします。
インストールを開始します。
キーボードなどに触れずにしばらくお待ちください。

④
自動でCD-ROMが出てきますので、CD-ROMを取り出します。

注意 ●WindowsのCD-ROMを要求された…
次の手順にしたがってください。
①WindowsのCD-ROMをパソコンにセットします。
②［OK］ボタンをクリックします。

⑤
「PCカードスロットに挿してください」と表示されたら、無線LAN PCカードをパソコンのPCカードスロットの奥までしっかりと挿入します。

注意 ●PCカードスロットが複数の場合
次回以降も、ここで本製品を挿したPCカードスロットに挿してご使用ください。

上へ

⑥
再起動の画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックして、パソコンを再起動します。

注意 再起動の画面が表示されるまでには数分かかる場合があります。

再起動したら、インストール完了！

2 アクセスポイントと通信する

スタート　下の手順に沿って作業をすすめてください。

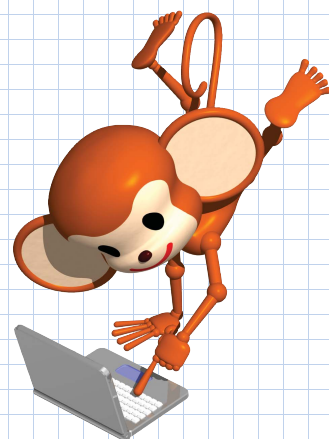
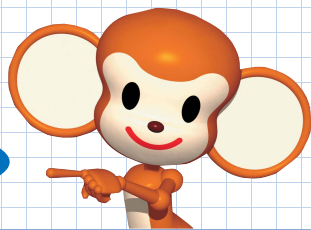
①
左の画面が自動で表示されます。
［接続するアクセスポイントを自動検索して設定する］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。

注意 ●画面が表示されない
別紙【必ずお読みください】内、「こんな時には」の「［無線LAN設定ウィザード］が表示されない」をご覧ください。

②
設定済みのアクセスポイントが表示されます。
通信するアクセスポイントを選択し、［次へ］ボタンをクリックします。

注意 ●アクセスポイントが表示されない
しばらく待ってから、［再検索］ボタンをクリックしてください。
それでも表示されない場合は、別紙【必ずお読みください】内、「こんな時には」の「アクセスポイントが表示されない」をご覧ください。

裏面へ進んでね!!

❸

暗号化設定をします。
お使いのアクセスポイントの暗号化設定をご確認の上、
[暗号化方法]と[暗号キー]を入力してください。
各項目については次をご覧ください。
アクセスポイントの設定内容によって選択してください。

WPA-PSKで暗号化する場合

❶ 暗号化方法

WPA-PSK(TKIP)	TKIPを使用して暗号化します。
WPA-PSK(AES)	TKIPより高度なAESを使用して暗号化します。

❷ 暗号キー

ASCII (8～63文字)	アクセスポイントと同じPre Shared Keyを入力します。(半角英数字で8～63文字で入力します。)

WEPで暗号化する場合

❶ 暗号化方法

WEP(64bit)	暗号キーを64bitで設定します。
WEP(128bit)	暗号キーを128bitで設定します。
WEP(152bit)	暗号キーを152bitで設定します。

❷ 暗号キー
アクセスポイントと同じ暗号キーを入力します。

●デフォルトキー
WEPで送信するキーです。アクセスポイントと同じデフォルトキーを選択します。通常はデフォルトキー１を使用します。選択したキーを使用して送信データを暗号化します。

●入力方法

■ASCⅡ

WEP(64bit)	半角英数字で5文字入力します。
WEP(128bit)	半角英数字で13文字入力します。
WEP(152bit)	半角英数字で16文字入力します。

■16進コード

WEP(64bit)	0～9、A～Fで10文字入力します。
WEP(128bit)	0～9、A～Fで26文字入力します。
WEP(152bit)	0～9、A～Fで32文字入力します。

参考
●WEP(152bit)について
152bit暗号化はIEEE802.11規格で定義されている機能ではなく、他社製無線LANアダプターとの接続を保証するものではありませんので、ご了承ください。152bitで設定する場合は、通信相手も152bitの暗号化に対応している必要があります。

暗号化しない場合

❶ 暗号化方法
「なし」を選択します。
暗号化しなくても使用できますが、セキュリティー向上のため、
暗号化することをおすすめします。

❹

設定内容を確認し、[作成時に設定を有効にする。]にチェックを付け、[作成]ボタンをクリックします。

設定完了!

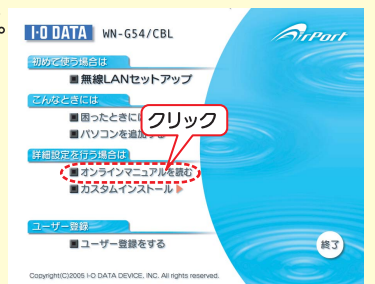
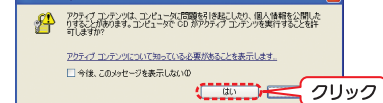
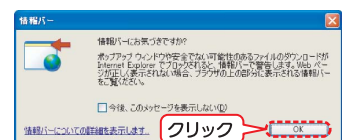
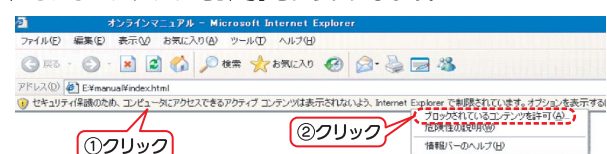
これでアクセスポイントと通信できます。

●Windows® Connect Nowでの設定方法

Windows Connect Nowの機能を利用し、USBメモリーで設定する場合は、添付CD-ROM内の[パソコンを追加する]をクリックして、説明にしたがって設定してください。

●本製品のより詳しい設定方法や困ったときには

困ったときには、別紙の【必ずお読みください】をご覧ください。
また、本紙や【必ずお読みください】に記載されていない本製品の説明については、添付CD-ROM内のオンラインマニュアルをご覧ください。

①添付CD-ROMをパソコンにセットします。
②自動で表示されたメニューから、
[オンラインマニュアルを読む]をクリックします。
※自動でメニューが表示されない場合は、
[マイコンピュータ]→[CD-ROM]→[Autorun.exe]の順にダブルクリックして、メニューを表示させてください。

《Windows XP SP2をご使用の場合》
オンラインマニュアルを表示させると、以下のメッセージが表示される場合があります。
この場合、[今後、このメッセージを表示しない]のチェックを外して、[はい]ボタンをクリックします。

⇒[いいえ]ボタンをクリックした場合
右の画面で[OK]ボタンをクリックします。

この場合、一部の機能が正しく動きません。情報バーをクリックし、
[ブロックされているコンテンツを許可]をクリックします。

次の画面が表示されますので、[はい]ボタンをクリックします。

上へ

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2005.8.4 発行